スマートトライク ズー 組立て説明書

smartTrike ZOO

目次

お買い上げいただきまして誠にありがとうございます。この取り扱い説明書は必ずお読みいただき、安全上の注意事項を良くご理解の上、商品をご使用ください。不適切な取り扱いは事故につながる恐れがあります。また、本書をいつでも参照できるように大切に保管してください。

株式会社スマートトレーディング

❶ ご使用上の注意

おケガのない様、安全にお使いいただくために、必ず以下の事柄をお守りください。

警 告

ご使用前に必ず、すべてのネジの締まり具合とタイヤのはまり具合をご確認ください。
Smart Trike は階段、斜面、道路、公道の近くや濡れた地面を避け、安全な場所でご使用ください。
Smart Trike は公園等、屋外での使用を前提に企画されております。

Smart Trikeをご使用のお客様へのお願い

この説明書は必要な時に読めるように大切に保管してください。

製品使用中の安全について

・本製品は必ず保護者の監督のもとでご使用ください。
・乗車中はなるべくヘルメット、手袋、肘あて、膝あてなどの、安全防具の着用をおすすめします。
・一度に乗れるのは1人だけです。
・使用中は裸足では乗せないで、必ず丈夫な靴を履かせてください。
・本製品は玩具です。お子様がご自分で使用する場合は、正しい使用方法を説明し、
　注意すべき事柄を具体的に喚起してあげてください。
　転落や衝突による本人あるいは第三者の怪我を防ぐため、十分ご注意ください。
・対象年齢は 10 ケ月から6歳頃までです。(耐荷重20Kg)
・使用条件に応じて製品の調整を行ってください。
・人にぶつかる等の思わぬ怪我の原因となることもありますので、人通りの多いところで使用しないでください。
・本製品は灯火装置のない遊び道具です。暗い場所での使用は危険です。
・ハンドルバーを急に、または強く動かすと、転倒を招き、怪我をする危険がありますのでご注意ください。
・ハンドルバーによじ登ったり立ったりすると、製品が転倒する危険がありますので、絶対にしないでください。
・三輪車後部のカゴはお子様が誤って乗った場合に車体がひっくり返らない様、万が一の為に簡単に外れる仕組みに
　なっております。お子様や重いものを乗せたりしないでください。（カゴの耐荷重：6Kg）
・コントロールバーで舵を取るときは、必ずお子様にフットレストを使用させ、前輪のクラッチ機能をオフにしてください。
　（ペダルと前輪が連動していない状態となります）　※ P5 ⑤クラッチの操作方法をご参照下さい。

一般的な安全および保守に関する警告

・本製品の使用目的は私用かつ家庭用（非商用、非公用）に限定されます。三輪車以外の目的では使用しないでください。
・本製品を他の乗り物やスポーツ製品等に連結して駆動あるいは牽引しないでください。
　使用時の速度は歩行速度を超えないようにしてください。
・お子様が製品に乗った状態で前から引っ張らないでください。
・三輪車の使用中にブレーキをかけないでください。転倒や故障の原因になります。
・お子様を三輪車に乗せたときはブレーキを過信しないでください。
・お子様が製品に乗っている間は、動いていない時も決して目を離さないでください。
・製品を組立時の状態に保つため 部品のゆるみやズレの有無を重点に、定期的な安全チェックを行ってください。
　定期点検は事故を未然に防ぎます。
・破損した部品はお子様の安全を脅かし、製品の寿命を縮めます。また、不適切な修理や付属品の除去も危険を招きます。
・製品のお手入れの際、腐食剤や研磨剤を使用しないで下さい。また、環境汚染物質の使用も避けてください。

製品の組立

・備え付け以外の工具を使用しないでください。（ドライバーを除く）
・組立は大人が正しい方法で行ってください。
・組立を始める前に、説明書をよくお読みください。
・組み立て作業では工具を使用するため、怪我をしないよう十分ご注意ください。
・安全な場所で作業してください。また、梱包材を処分する時は、安全に十分配慮してください。
　お子様がポリ袋で遊ぶと窒息の危険があります。
・定期的に必ず、すべてのネジの締まり具合とタイヤが外れないことを確認してください。

② 梱包内容
A
B
C
D
E
F
SMART TRIKE
G
H
I
J
L
交換ベルト（1歳半～より使用）
S
ベルトの交換方法は
P4を参照ください。
K
P
肩ベルト＆股ベルトはシートカバー
に付属しています。
Q
R
M
N
O
smarTrike
※部品S,M,N,Oは袋に入っています。
③ 各部名称
UVカットキャノピー J
5段階調節
コントロールバー H
K ヘッドレスト
ショルダーバッグ H
R 携帯ホルダー
安全ベルト＆シートカバー P
C ハンドル
Q ドリンクホルダー
安全ガード I
イス L
G 本体
カゴ F
E 泥除け
フットレスト
後輪タイヤ A B
クラッチ
前輪ペダル D

スマートトライク ZOO 組立て説明書

ご使用前に必ず、すべてのネジの締まり具合を確認して、きちんと組立をしてください。

キャノピー・ヘッドレスト・安全ガードを取り外し、
腰ベルト（T字ベルト）に付け替える。
※P4「イス・ベルトの取り付け」を参照ください。

押し棒を取り外し、フットレストを収納する。
前輪のクラッチを ON にします。
※P5「クラッチの操作方法」を参照ください。

④ 組立て方

◆後輪の取り付け

後輪タイヤ（A）を入れる際、タイヤの側面を下にして軸（B）を差し込みます。

体重をかけながら右に回すと「ガチッ」と音が鳴りタイヤが軸にはまります。
同じ要領で反対側のタイヤも差し込んで下さい。

本体（G）についているネジを取り外します。

本体と後輪T棒（B）を図のように合わせます。

本体（G）についていたネジを穴に差し込み、しっかり六角レンチで締めます。

本体と後輪のネジの締め付けが弱いと完成後グラグラしますのでしっかり締めて下さい。

1Point!

後輪タイヤを差し込んだ際、タイヤが取れないかどうか引張って確かめてください。タイヤがきちんとはまっていない場合、後輪ブレーキが正常に機能しませんのでご注意下さい。

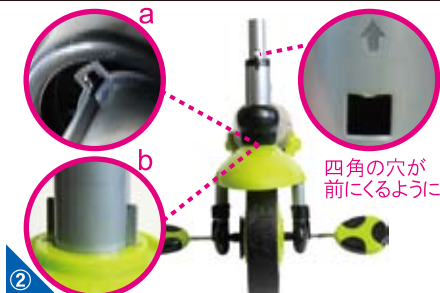
◆カゴの取り付け

カゴは溝に合わせてカチッと音がするまで押し込みます。

◆泥除けの取り付け

泥よけの矢印と前輪の四角の穴を前面にし、溝を合わせて取りつけます。

◆前輪・本体・ハンドルの取り付け

①前輪（D）に本体（G）を通します。

②本体（a）の溝に前輪（b）の突起部分をしっかり合わせてはめ込みます。

③カバーについているネジ３本と、ボルト1本、ナット1個を外します。

④前輪の溝と下カバーの溝を合わせてはめてください。

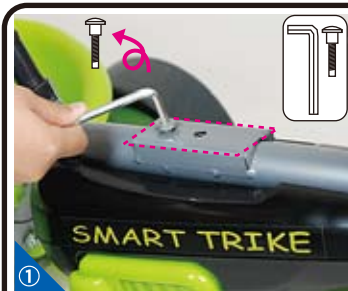
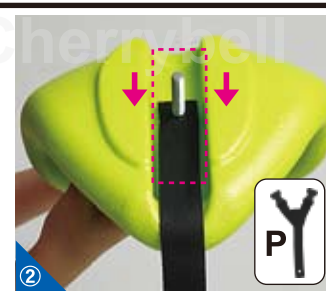
⑤ハンドル（C）に上カバーを通し、 前輪の棒にまっすぐ差し込みます。
四角のネジ穴をきちんと合わせます。

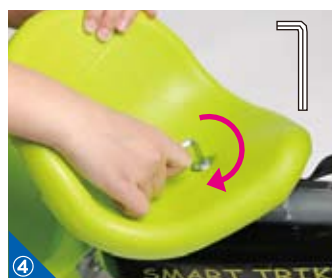
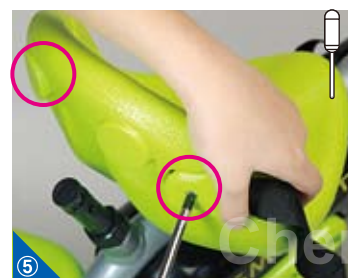
⑥ボルトを締めて、 逆側からネジ受けを止めます。

⑦六角レンチで強くしっかりと締めます。

⑧ネジ３本を締め、プラスドライバーで締めます。

⑨付属のロゴシールを貼ります。

◆イス・ベルトの取り付け

①六角棒レンチで本体に付いているイス用のネジを外します。

②シートカバー（P）の股ベルトを外し図のようにネジを穴に通します。

③イスを本体に取りつける際、10カ月～は後ろの穴に、1歳半～は前の穴にボルトをはめます。

④真っ直ぐ奥までボルトを押し込み六角レンチでしっかり締めてください。
※必ず、付属の工具をお使いください。

⑤イスの後部に付いているプラスチックのカバーとネジを外し、（S）腰ベルトの穴と合わせてプラスドライバーでしっかりと取り付けます。

股ベルトの交換説明 ※1歳半は目安ですのでお子さんの体に合わせて付け替えてください。

◆10ヵ月Y字ベルト→1歳半T字ベルトに付け替え

1歳半～は股ベルト（輪っか）に付け替えてください。
取り付け方法は①～⑤を参照ください。

◆安全ガードの取り付け ※1歳半～のお子様は必要ありません。

①安全ガード（I）をカチッと音がするまではめこみます。

②安全ガード（I）の後方をイスの丸い箇所にはめ込みます。

◆安全ガードの取り外し（1歳半〜）

親指を丸い箇所に当て
ガードを取り外します。

1Point!
ガードは簡単に取れない様、 硬く作られています。安全のため、 なるべく爪がガードに当たらない様に取り外してください。

◆ヘッドレスト&シートカバー／キャノピーの取り付け取り外し

ヘッドレストを安全ガードにはめます。

シートカバーを安全ガードに取りつけ、マジックテープで止めます。

シートカバーに股ベルトを通し、キャノピー（J）をヘッドレストの穴へピンを押しながらカチッと音がするまで差し込みます。
※キャノピーを外す際はピンをペン先で押しながら抜くと取れやすいです。

◆コントロールバーの取り付け

三輪車の前輪を壁などに固定し、 コントロールバーの六角を確認して穴が合うように垂直に体重をかけ両手でぐっと押し込んで下さい。

きちんとコントロールバーがはまると③の様に穴が見えますので、付属の金具を穴に通し、 カチッと音がするまで引っぱります。

最後まで入りにくい場合は、 手でトントンと叩いて入れて下さい。

1Point!
ハンドル操作をスムーズにするため、取り付けは硬めに作られています。 垂直に体重をかけ、両手でぐっと押し込んでください。三輪車の前輪を壁に当てて押棒（コントロールバー）を押し込むと力が入りやすいです。

◆ドリンクホルダーと携帯ホルダーの取り付け

ドリンクホルダーとおもちゃの携帯ホルダーをカチッと音がするまで差し込みます。

⑤ クラッチの操作方法

◆一人で漕げない時【OFFの状態にします】

お子様がご自分で漕げるようになるまではクラッチを外した状態にします。その場合、 ペダルと前輪は連動していない状態ですので、 お子様の足に当たってもペダルが止まり、 足を巻き込むことはございません。
オフにする際は指をしっかり隙間に入れ親指を軸にして引張って下さい。
爪ではしないでください。

◆一人で漕げる時【ONの状態にします】

お子様がご自分で漕げるようになったら、クラッチを入れた状態にします。ペダルと連動した状態になりますのでペダルを漕ぐと前輪は回ります。
まだ漕げないお子様は、足を巻き込む恐れがありますのでオンの状態にしないで下さい。

⑥ フットレスト機能

◆フットレストを下ろす

本体裏にあるレバーを後輪方向に引きながら、フットレストを下ろします。

両サイドのフットレストを開きます。

1Point!

親指をレバーにあて、他の指はフットレスト部分にあてて挟むようにしてレバーを引くと下ろしやすいです。

⑦ コントロールバー&ブレーキの操作

◆コントロールバー硬さ調節

スマートトライクの本体の裏にコントロールの調整ネジがあります。収納式フットレストを出した状態で本体裏をご覧ください。 プラスドライバーで硬さを調整できます。

右に回すとハンドルが硬くなります
左に回すとハンドルがゆるくなります

◆ブレーキの操作方法

＊ブレーキをかけるには
赤いレバーを下げて下さい。
＊ブレーキを解除するには
赤いレバーを上げて下さい。

◆コントロールバー長さ調節

コントロールバーのボタンを押しながら手前に引き、長さを調節します。

コントロールバーを取付ける際は、高さ調節のボタンが前に来るように取付けて下さい。

5 段階に長さを調節することが出来ます。

ハンドルの角度は若干左右にズレが生じる場合があります。正常角度は中心から最大25度～30度です。

コントロールバーはハンドルと連動しますので舵を取ることが出来ます

⑧ Q&A

Q 押し棒がなかなか入りません
A ハンドル操作をスムーズにするため、 取り付けは硬めに作られています。 垂直に力を加えて両手でぐっと押し込んでください。
三輪車の前輪を壁に当てて押棒（コントロールバー）を垂直に押し込むと力が入りやすいです。
Q 足を置くフットレストがグラグラするのですがどこがおかしいのでしょうか？
A ガタガタ道で乗った場合でも、 お子様の足への衝撃を和らげるために、 揺れるような作りになっております。
Q 椅子がグラグラするのですが？
A 椅子がグラグラする場合は、 ボルトの締め付けが弱い場合があります。 このボルトはすぐ取れてしまわないように多少きつく作られていますので、 強く締めてみてください。（強く締める場合に、 ネジ山を潰さないようにご注意下さい。）
Q クラッチを外してもペダルが回ります。 危ないのでは？
A クラッチが外れた状態では、 ペダルと車輪の連動が解除されます。 それで前輪が回っていても足など何か障害物が当たった場合はペダルが止まりますので、 クラッチを外した状態で足を巻き込む事はありません。 安心してお使い下さい。
Q ハンドルの角度が左右対称ではないのですが・・・
A ハンドルの角度は若干左右にズレが生じる場合があります。 中心から最大25度～30度が正常角度です。
Q 購入して不安な事があった場合はどうすればよろしいでしょうか？
A スマートトライクのアフターケアは万全です。 ご購入後何かご不明な点がございましたらご連絡下さい。
部品交換などの場合はシリアル番号または、 ご購入された店舗名をお聞きする場合がございます。
Q 1 年以上使っていて壊れたのですが・・・
A 輸入代理店スマートトレーディングにて、 パーツの販売も行っておりますので、 お気軽にお尋ね下さい。